



=組織対策会議で挨拶する阿部委員長=

新規採用者への取り組みも確認

会議は、阿保光春支部副委員長の開会挨拶で始まり、阿部一久支部委員長を座長に選出していく。阿部座長は挨拶

國労青森支部「第14回支部組織拡大対策会議」が3月18日、青森市・青森県労働福祉社会館(ハートビアロウブック)で開催され、各分会代表者等全體で24人が出席しました。4月の新規採用者配属に向けて青森支部として組織拡大をどう取り組むのか、この間の分会の取り組みを振り返る中で「もう一步前に出る」ための意思統一が図られました。

昨年4月22日の18歳の青年の直接加入から1年を迎えるようとしています。私たち國労は、JRに働く全ての労働者の立場に立った運動を常に意識して取り組んでいます。私は、差別の無い、健康で安心して働き続けられる、風通しの良い職場作りでもあります。全組員の奮起でもう一人の仲間を増やそう。

第14回青森支部組織拡大対策会議**分会活動の活性化で拡大を
「もう一步前に出る」ことも意思統一**

国鉄労働組合
発行所 盛岡地方本部
佐々木 力孝
編集者 及川 孝
TEL 019-622-5021
メールアドレス nrumori@poem.ocn.ne.jp

2017.4.10
第1504号

拡大キャッチコピー
「新しい仲間づくりを
皆の力で」
「一緒に解消しませんか、
あなたの疑問。
加入まってます」

**原発NOと5700人
=2017原発の福島を！県民集会=**→各県から多くの参加者で
デモ行進

「2017原発のない福島を！県民大集会」(同実行委員会主催)が3月18日、福島県郡山市の開成山陸上競技場で開催され、全国から5700人が参加した。岩手県代表団

は平和環境岩手県センターより34人(国労からは5人)が参加した。主催者代表として実行委員長の角田政志県フォーラム代表が、集会前日の17日に群馬県前橋地方裁判所で、原発事故について国と東京電力の責任を認めた初の判決を受け、福島にいる原告はいらない。国と東京電力は福島第2原発の即時廃炉を決めるべきだ」と提言しました。田崎秋弘支部書記長からの「1月8日の地区協・分会代表者会議で確認した3点についてしっかりと取り組む。分会執行委員会の例定化はじめとした分会活動の活性化。拡大するという気持ちを組合員1

で「支部としては3年前の加入以降足踏み状態が続いている。新規採用者だけでなく、この間心ならずも国労を離れて進行。阿部座長は挨拶

面する取り組み方針の提起を受けて意見交換が行われ、出席した全分会が発言しました。

そうした中で「分会単独だけでなく、他分会や上部機関からの協力をいただく中で新規採用者の配属に対応して行きたい」「堅く考えず、最初はつながり作りから取り組みたい」「業務委託後の忙い職場実態の改善に向け努力少しだが改善

会活動活性化に向け、分会執行委員会・分会集会の開催を確認し、終了しました。

一括和解や浦和電車区事件以降、国労を巡る情勢は大きく変化しています。こうした情勢を作り出して来たのは、私達自身の小さな運動の積み重ねの結果もあると言えます。このことに自信と確信を持ち、全組員1人ひとりが大胆に国労加入を呼び掛けよう。

**人と環境にやさしい鉄道と
地域住民の足を守る運動を**

JR 30周年を問う3・28シンポジウム

当面の主な日程
戦争法廃止！共謀罪阻止！
4・19盛岡夕方デモ
▽4月12日(盛岡)
第7回地方本部執行委員会
▽5月1日(各地)
第88回メーデー
▽5月27日(青森)
第3回地方本部機関紙交流会・青森支部側
▽6月4・5日(大阪)
第2回地方本部組織検討委員会
▽4月19日(盛岡)
▽6月17日(盛岡)
第3回地方本部機関紙交流会・盛岡支部側

第11回本部組織拡大経験交

戦争法廃止！共謀罪阻止！
4・19盛岡夕方デモ
▽5月1日(各地)
第88回メーデー
▽5月27日(青森)
第3回地方本部機関紙交流会・青森支部側
▽6月4・5日(大阪)
第2回地方本部組織検討委員会
▽4月19日(盛岡)
▽6月17日(盛岡)
第3回地方本部機関紙交流会・盛岡支部側

組織的犯罪処罰法改正案が3月21日国会に提出され

た。過去3回国会

で廃案になつた

「共謀罪」の内容

を備えた法案であ

り、「法律に違反す

る行為を話し合い、合意する

行為が危険性があると見なされ

る者を敵とし内心や思想まで

も处罚の対象にできる法律が

成立することは「日本の法律

系が破壊されること」になる

と言われている▼第2次安倍内閣誕生以降の法整備などは戦前をほうふつさせるものが

ある。2013年に「特定秘密保護法」が成立、翌年には

「安全

保障関連法」が成立し自衛隊の海外での武力行使を可能に

した。この流れの中に「共謀罪」の制定があり、戦前体制への完全回帰を完成させた

問題が注目されている。記録文書をはじめとする証拠を示すこともなく「自分たちに非

は無い」と一方的に言い張る安倍政権は願望と現実の区別がつかないのではないか。そのような政権が「共謀罪」を手に入れたらどうなるのか。国民は虫けらとして扱われるることは火を見るより明らかだ

▼「テロと関わらない一般の

方や権力による法律の乱用を抑えることの困難は歴史が教えてくる。民主主義の抹殺、監視社会強化から独裁政権を完成させるという安倍首相の野望を打ち碎く、広範な闘争が求められている(S)

が郡山市内を「原発NO！」のプラカードを掲げ、「福島に原発はいらないぞ！」などと声高らかに訴えながらアピールを行った。岩手県代表団は県の女性、若者を代表して高校生平和大使らが原発事故から6年を迎える福島県の現状と課題を訴えた。また、会場内では県民大集会実行委員会の活動に賛同する参加者から1,116,448円のカンパ金が寄せられた。(カンパ金額は公式サイトによる)

最後に、福島第2原発の廃止は県民の総意であり、立場や利害の違いを乗り越え、「原発のない福島を！」の声を高くあげようなどとする集会アピールが採択され、参加者

が郡山市内を「原発NO！」のバス車内でも「原発事故を風化させず、福島の現状や脱原発を職場・地域で訴えていきたい」など集会の感想や今後の取り組みについて報告し合った。平和環境岩手県センターの佐々木力原水禁運動部長は「隣国の台湾は日本の現状を見て、全ての原発を廃炉にすることを決定したが、日本

は原発にこだわり続けていた。引き続き、脱原発に向ける運動を強めていこう」と述べた。岩手県代表団の一行は帰路についた。

厳しい職場実態で多くの報告

◇3/4 盛岡支部春闘交流会◇



「貨物の実態を訴える石戸谷貨物協議長」

盛岡支部主催「春闘交流会」が3月4日、29人が参加し国労会館で開催された。例年春闘時期に合わせて開催しており、「春闘勝利・大幅賃上げ獲得・選挙戦勝利・組織拡大」など活発に意見交換した。

交流会は、佐々木委員長が「暴走する安倍政権を打倒して、一関市議会選挙を全力で闘おう」と挨拶し座長に就任。菅原書記長が「春闘を取り巻く情勢の特徴、国労の要求と闘いの基本、組織強化拡大の議論に入った。

各職場からは、「職場は高齢化が進み、労働条件も厳しく60歳を目前に退職する仲間が後を絶たない。会社は労働者を大切にするべき。春闘における賃金引上げは労働者の最大の関心事である」(貨物



「国労の取り組みを報告する田崎青森支部書記長」写真上
「中央の情勢を報告する高松中央交運事務局長」写真下



岩手県交運労協
「2017春闘勝利! 産別間交

【青森】労働者が働きやすい環境を

研修課題は、「長時間労働者の健康管理について」で、

センター、産業保健相談員の講師に青森産業保健総合支援

会館)が34人(国労3人)の参加で、岩手県交運労協の春闘勝利・産別間交流集会(工スポワールいわて)が3月1日に、34人(国労4人)の参加で開催された。青森県は工藤忠久青森地区協事務局長、岩手県は小林良宏地方本部副委員長の原稿を今号に掲載し報告とする。

春闘の闘いにむけ産別交流会

II 青森・岩手県交運労協 II

春闘の闘いにむけ産別交流会

者は医師による面接指導を実施する事が義務付けられた」と報告がありました。長時間労働の問題は、他の職場や他の会社の事と思っていたが私自身も健康で定年まで働き続けるためにも、心と体の健康づくりや労働者が働きやすい職場環境を作るのが大切だと思いました。

第2部では、全港湾、鉄橋労、自治労、国労から政策課

題と17春闘の現状と課題について報告。国労は、田崎支部書記長がJR30年を問う「国労安全キャラバン」の取り組みや、JR各社の輸送の安全が脅かされている実態、並行在来線・地方ローカル線の廃止の問題と春闘の闘いについて報告しました。

最後に、各単産別は春闘をしつかり闘い抜くことを確認し散会となりました。

3月3日/仙台

361人の結集で集会・デモ

「春闘勝利東北協議会総決起集会」



=仙台市内をデモ行進し春闘の闘いを訴えた=

家族の幸せを災害から守る

火災共済 + オプション保障

火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-20150209

類焼損害保障



オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共済火災海上保険㈱を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

個人賠償保障



借家人賠償保障 + 修理費用



みんなで暮らしをガード
交運共済
(JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合